

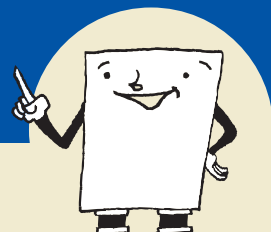
MENSHIN VoicePress

「免震ゴム」
導入事例レポート



分譲
マンション

発行：株式会社ブリヂストン



MENSHIN Voice

免震 × 分譲マンション

愛知県で免震マンション開発・分譲トップの不動産会社のVoiceをお届けします。

はじまりは、Smileから
株式会社フジケン

Profile 会社プロフィール

株式会社フジケン

本社：岡崎市戸崎町字藤狭1-9
TEL: 0564-72-2211(代表)

昭和45年創業。地元である愛知県岡崎市に根ざし、分譲住宅や分譲マンション、不動産など、住まいに関する事業をはじめ、ホテル、スポーツクラブ運営、高齢者向け老人介護福祉施設等幅広く事業を展開。

はじまりは、Smileから。
FUJIKEN



お話しいただいた方

株式会社フジケン
代表取締役 牧 久 様

地域密着経営で 免震マンション県内 No.1

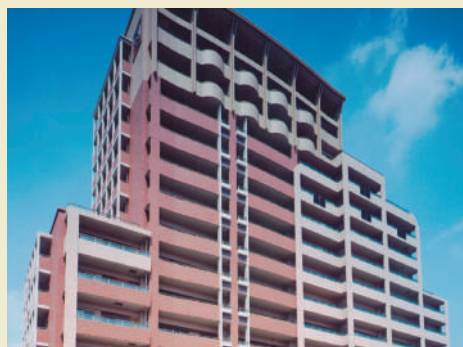
弊社は創業以来、地域密着を経営方針とし、岡崎市を中心に三河の街の発展とともに成長してきました。この地域は自動車メーカーやその関連会社にお勤めされる方の通勤圏で、弊社も分譲住宅を中心に住宅地開発を展開してきました。岡崎駅周辺の区画整理をきっかけに新築マンションの開発も手掛け、現在までに165棟を建設。平成15年には愛知県岡崎市内では初となる免震マンションを建てました。

平成15年といえば、阪神・淡路大震災から8年が経ち、大地震に対する意識が薄らいでいた頃で、免震構造への関心は高いものではありませんでした。一方、上質な住環境へのニーズやマンションの基本性能の高度化が進み、弊社でも安全という性能を付加することで新たな需要を開拓できるのではと考えるよう



代表取締役 牧 様

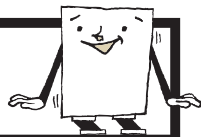
「愛知県で免震マンションを 創り続けるNo.1実績企業」



初の免震マンション「レゾンシティ南岡崎」

になりました。条件が整った物件はすべて免震構造にするという方針で建築を進め、以来12年間で18棟の免震マンションを手掛けました。これは、愛知県の不動産会社ではNo.1※1の実績です。平成31年に完成を目指す「リコッタワー新安城」の物件も、免震構造のタワーマンション(20階建)です。

免震 × 分譲マンション



住民同士の助け合いと
災害に強い街づくりのために

免震マンションは自主防災活動にも有効

【表面より続く】

私自身も愛知県の「防災まちづくり」のアドバイザー資格を取得しており、震災時の免震建物の有効性を訴えることもあります。免震マンションは、大地震が起こってもほぼ無傷の状態が残るため、被災を免れた居住者の方が周辺の住民を助ける大きな力になるのではない



免震マンションの「岡崎ウイズスクエア」

か。被災リスクを軽減するためにも、免震構造の建物は有効であると提言しています。

災害時は地域住民同士の助け合いが欠かせません。弊社としてもマンション住民による防災訓練を実施するほか、地域の防災の助けになるよう岡崎駅東にあるマンションに防災用具を保管し、被災された方をオープンスペースで受け入れるよう岡崎市と協定を結んでいます。

免震マンションに対する想いは、弊社の地域密着の経営姿勢とつながっています。マンションを購入されたお客様の人命と財産を守り、ひいては災害に強い街づくりに貢献することが私たちの務め。今後も最高レベルの安全性能を追求し、皆様の暮らしを守っていききたいと思っています。

※1 愛知県エリアでの免震マンション分譲棟数実績。2005年1月～2017年3月までにフジケンが供給した免震マンションの実績は18棟で実績No.1 (株式会社東京カンテイ調べ)。
<http://www.licott-shinanjo.com/concept/index.html>

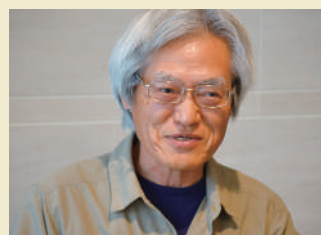
※2 掲載している記事は、個人による感想をもとに作成しています。

フジケン免震マンション

「岡崎ウイズスクエア」にお住まいのH様

2度の大地震を経験。 免震の安心・安全を実感

阪神・淡路大震災（平成7年1月17日）が起きた時は、奈良県の木造2階建ての家に住んでいました。早朝にぐらぐらと揺れ出し、家が倒れてしまうほど長く激しい地震の揺れを



経験しました。その後、仙台市と名古屋市にマンションを購入。東日本大震災（平成23年3月11日）を、名古屋市のマンション（11階）で経験しました。部屋が大きくゆっくりと揺れ出したため、部屋に閉じ込められないよう、急いで玄関の扉を空けました。これは阪神・淡路大震災の経験です。後になって名古屋市でも震度3～4だったことがわかりました。仙台市のマンションはどうなっているか。心配で見に行くと、まったく被害がない。部屋にあった“こけし”も倒れていませんでした。実は仙台市のマンションは免震構造で、ここまで揺れないのかと驚きました。この経験から、次にマンションを購入するなら免震構造だと決めていました。平成25年に岡崎市のマンションを購入しましたが、もちろん免震構造が決め手。基礎工事の見学会で免震装置を取り付ける工事も見ました。いまは非常に安心して暮らしています。

ブリヂストン販売担当 からのメッセージ

ブリヂストン化工品ジャパン株式会社
免震中部営業部営業課

加計 雄大



人や街に愛されるマンションを守るために

フジケン様の免震マンションはすべてブリヂストンの免震装置を採用いただいています。企画・施工担当の方は免震ゴムの工場を見学したり、営業担当の方も免震構造の勉強会を実施するなど、免震マンションの知識や経験が大変豊富な会社だと思います。地域密着のフジケン様は、歴史的な街に溶け込むようなマンションづくりをされていて、弊社も、街に愛されるような建物を守っていききたいという想いがあり、今後もブリヂストンの製品を自信を持ってご提案するとともに、「安心・安全」の分野で協力させていただきたいと思っています。

※3 プロフィールおよびインタビュー内容は2017年6月時点のものです。

●お問い合わせ

株式会社ブリヂストン 建築ソリューション事業企画部

〒244-8510 神奈川県横浜市戸塚区柏尾町1番地

TEL: 045-330-1540 MAIL: zzy310.menshin@bridgestone.com

URL: https://www.bridgestone.co.jp/products/dp/antiseismic_rubber/index.html

免震のこともう少し知りたいと思いませんか？

免震Web

検索

